

事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 あいあい静岡本校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	・法令を遵守したスペースを確保しております。	
	②	職員の配置数は適切である	4	0	・法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）しております。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	0	・段差はありません。構造化し、部屋を分けたりパーテーションで区切ったりわかりやすくしております。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	・毎朝の清掃を徹底しております。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	・毎日の打ち合わせと毎週のケース会議を実施しております。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	・年数回のアンケート調査を実施し、意向を把握し、業務改善につなげております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	・ホームページにて公開しております。	・ホームページ等の周知に至っておらず、今後は掲示等でお知らせしていきたいと思っております。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3		・外部評価は未実施ですが、検討中です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	・毎月の静岡県中部地区職員研修のほか、随時、外部研修に参加しております。	
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	・年度初めに保護者様へアンケート調査を実施し、お子様と保護者様のニーズや課題を把	

援 の 提 供				握し、個別支援計画を作成しております。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	2	・お子様の成育歴や医療機関での発達検査結果を参考にさせていただいております。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	1	・お子様と保護者様のニーズや状況に応じて、支援内容を設定しております。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	・個別支援計画に沿って、支援を行っております。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	2	・グループ活動については職員全員で立案しております。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	1	・お子様の発達や興味に応じて、固定化しないようにプログラムを作成しております。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	3	1	・集団活動は希望制での参加の為、個別活動の支援計画を作成しております。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	・毎朝の打ち合わせで、その日の支援内容や役割分担などについて確認しております。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	0	4	・支援終了後にはできないの為、昼食前に職員全員で打ち合わせしております。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0	・毎回支援記録をとり、支援の検証・改善につなげております。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	・計画期間（6か月）ごとに、会議内でお子様の事例を共有・議論し、計画の見直しの必

					要性を判断しております。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1	・児童発達支援管理責任者と担当支援員、場合によってはどちらかが出席しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	1	3		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	4	・現在、医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。	・ご利用いただく場合には、各関係機関との連携を図って支援を行ってまいります。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	4	・現在、医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。	・ご利用いただく場合には、主治医との連絡体制を整えてまいります。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	4	・退所の際にはモニタリング報告書を作成し、情報共有できるようにしております。	・保護者様のご希望に応じて、情報共有と相互理解を図ってまいります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	4	・退所の際にはモニタリング報告書を作成し、情報共有できるようにしております。	・保護者様のご希望に応じて、情報共有と相互理解を図ってまいります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	・年数回、発達障害者支援センターの主任支援員をお招きして研修を受けております。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	4		・機会があれば、参加を検討してまいります。

	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加している	0	4		・機会があれば、参加したいと考えております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	・毎回の支援終了後に、保護者様へのフィードバックの時間を設けております。また、ご希望に応じて、事業所内相談支援も行っております。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	0	4	・お子様への対応について、その都度より適切な	

				方法を一緒に考えております。		
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	・契約の際に説明させていただいております。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	・毎回の支援終了後に、保護者様へのフィードバックの時間を設けております。また、ご希望に応じて、事業所内相談支援も行っております。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	・年数回、保護者講習会を開催し、保護者様同士の連携の機会を設けております。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	・相談受付窓口を設置し担当者が対応するなどの体制を整えております。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	・定期的にブログを更新したり、おたよりを配布したりして、発信しております。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	・個人情報の取り扱いには十分注意し、書類等は施錠して管理しております。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	1	・視覚的に提示したり、書面でわかりやすくするなどの配慮をしております。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4		・今後、必要に応じて検討してまいります。
非常時	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	・各種マニュアルを策定し、職員研修等を行い周知を図っております。	・今後、掲示などでお知らせしてまいります。

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	・定期的（毎月）に防災訓練等を行っております。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	・その都度、保護者様へ確認をしております。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	4	・その都度、保護者様への確認をしております。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	1	・ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内で回覧し、情報共有しております。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	・定期的に虐待防止などの研修会を実施しております。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	1	・重要事項説明で身体拘束について説明を行っております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 あいあい静岡本部校 保護者等数（児童数） 17 回収数 16 割合 94 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1	0	0	・勉強の部屋が個室で活動の部屋が広いスペースなので良いです。	・今後もお子様の活動スペースを十部確保できるよう努めてまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	1	0	0	・担当の先生は適切だが、全体の人数や他職員の専門性はわからない。できれば資格を公開してほしい。	・定期的に研修を行い専門性が向上できるよう努力してまいります。資格の公開については検討してまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	0	0	0	・おむつがスペースがあると更にありがたいです。	・おむつ替えスペース（パーテーションで区切るなど）の確保、おむつ替えシートの準備を検討してまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	2	0	0	・かみの毛がおちてるのが気になる時がある。 ・いつも朝おそうじされていて気持ちが良いです。	・ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。朝の清掃は継続いたします。午後のお子様や保護者様にも気持ちよくご利用いただけるよう、支援の前と後の部屋の清潔等の確認を行います。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	0	0	0		・今後も、お子様と保護者様のニーズや課題に沿った計画をたてられるよう努力してまいります。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	0	0	0		・今後も、ガイドラインに沿って、お子様や保護者様への具体的な支援内容を設定してまいります。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	0		・今後も、児童発達支援計画に沿った支援を行ってまいります。

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	1	0	2	・楽しんでできるように工夫されています。 ・意図的に固定化されていると思います。	・今後も、お子様が意欲的に取り組めるよう支援内容を工夫してまいります。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	6	7	・毎回個別療育なので交流はありません。 ・現在そのような機会はありません。	・交流会の機会があれば参加を検討していきたいと思っております。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0	0		・今後も丁寧な説明を心掛けてまいります。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16	0	0	0		・今後も丁寧な説明を心掛けてまいります。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	4	0	5	・毎回先生から子どもの気になることへのアドバイスはいただいています。 ・家族支援プログラムは行われているかわからないが、個人的に進学等の相談にのってもらっています。	・お子様への適切なかわり方について、一緒に考えさせていただき、必要な情報提供を行っております。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	0	0	0	・毎回相談の時間を設けてくださっています。	・支援後に、その日の支援の様子をお伝えするとともに、お子様について気になることや心配事について伺い、かわり方について一緒に考えさせていただいております。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	2	0	0	・毎回助言をいただいています。	・支援後にフィードバックを行っております。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4	1	7	・毎回個別療育なので保護者会は参加したことがありません。	・保護者研修会の中のグループワーク等で、交流を図っております。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	2	0	1		・契約時に相談の説明をさせていただいております。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0	0		・今後も、刺激への配慮を行い、視覚支援等を通

							して、お子様や保護者様に伝わりやすいよう心掛けてまいります。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	4	0	7	・すみません、私自身は見たことがないのですが、あるようでしたら、ぜひ見てみたいですよ。 ・たぶんあると思うし発信もされていると思うが、私が進んで見ていない。	・ホームページにて発信しております。そのことについて、掲示等でお知らせしていきたいと思います。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13	0	0	2		・個人情報の取扱いは十分注意し、書類等は施錠して管理しております。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	5	0	4	・訓練は受けたことがありません。	・定期的に訓練を行っております。全員に周知、説明できるよう努力してまいります。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	4	0	9	・訓練は受けたことがありません。 ・やっているのかもしれないがタイミング的にはまっていない。どこに避難しに行くのかは知っている。	・定期的に訓練を行っています。全員に周知、説明できるよう努力してまいります。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0	0	・自分からわき目もふらずにドアに向かって入っていききました。すごくうれいみたいです。 ・毎回楽しみにしています。 ・いつもとても楽しみにしています。ありがとうございます。	・今後もお子様と保護者様が楽しみにして来ていただけるよう、努力してまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15	0	0	0	・いろんなことが出来るようになりました。ありがとうございます。 ・大変満足しています。	・ありがとうございます。今後も、お子様と保護者様に寄り添い、よりよい支援ができるよう努力してまいります。

						・子供の気持ちに寄り添って支援していただき感謝しています。	
--	--	--	--	--	--	-------------------------------	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

※⑮～㉓ 1・無回答

